

財務会計システム基本構想策定委託業務 【質疑応答】

| No. | 質問内容 | 回答内容 |
|-----|---|---|
| 1 | 受託者が参加するワーキンググループの検討会議について、複数の会議が同じ時間帯に重複する場合はありますか。 | 同時進行で検討を必要とする場合は、複数の会議の開催が重複する可能性はありますが、同じ時間帯の開催とならないよう配慮します。 |
| 2 | 企画提案指示書 5(1)に記載のある「財務会計トータルシステム及び現行運用業務において顕在化している課題」について、顕在化している課題は道庁様にて整理済みでしょうか。もしくは、課題の抽出から受託者が実施する想定でしょうか。 | 道において課題整理していますので、受託者による課題抽出作業は不要です。ただし、業務履行中に発覚した課題があれば、受託者から課題内容や解決方法についてご提案・ご支援いただきます。 |
| 3 | 企画提案指示書 別紙 2 成果物一覧について、(6)にある「業務処理計画書」と「業務処理実施報告書(月次)」の内容を確認したく、(4)にある「プロジェクト実施計画書」「進捗状況管理表」等との違い・関係性を教えていただけますでしょうか。「プロジェクト実施計画書」と「業務処理計画書」の違いはどのようなものでしょうか。 | <p>「プロジェクト実施計画書」とは、命令指揮系統・プロジェクト管理方法・計画(各種作業の詳細スケジュール(WBS含む))を記載したものです。</p> <p>「進捗状況管理表」とは、委託業務履行中における道及び受託者の作業内容を進捗管理するために使用するものです。</p> <p>「業務処理計画書」とは、本委託業務を実施する上での作業行程(全体スケジュール及び業務内容別のスケジュール)を記載したものです。</p> <p>「業務処理計画書」により委託業務全体の作業行程を確認後、より詳細な実施体制や計画内容を「プロジェクト実施計画書」により確認し、業務履行中は「進捗状況管理表」において基本構想策定までに必要な作業及び進捗を道と受託者で認識合わせをするために使用します。</p> <p>なお、成果物は、別紙 2 成果物一覧表を基準としていますが、道と協議した上で、最終的な成果物の内容を決定します。</p> |
| 4 | 「業務処理実施報告書(月次)」は、進捗状況管理表、プロジェクト課題一覧表、議事録等を取りまとめたものの認識で合っておりますでしょうか。 | ご認識のとおりです。 |
| 5 | 提出する参加表明と誓約書については押印不要の認識で宜しいでしょうか。 | ご認識のとおりです。 |